

令和4年度大垣市地域公共交通会議第2回会議次第

と き 令和4年10月24日（月） 9:30～11:00

ところ 大垣市役所 4階 情報会議室

1 開 会

2 あいさつ

3 議 題

議第1号 大垣市地域公共交通網形成計画の進捗状況について …… P. 1、別添資料

議第2号 PiTaPaカード導入に伴う乗継割引運賃の設定について …… P. 33

4 報告事項

報第1号 今後の日程について …… P. 35

5 その他

6 閉 会

令和4年度大垣市地域公共交通会議第2回会議出席者名簿

と き 令和4年10月24日（月）9:30～11:00

ところ 大垣市役所 4階 情報会議室

No.	区 分	団体名・役職等	氏 名	備 考
1	会 長	大垣市長	石 田 仁	
2	学識経験者	岐阜協立大学 学長	竹 内 治 彦	
3	道路管理者	国土交通省 大垣維持出張所長	日 向 保 夫	
4		岐阜県 大垣土木事務所 施設管理課長	辻 洋 介	
5	警 察 署	岐阜県警察 大垣警察署交通第一課長	廣 崎 英 貴	代理 係長 林田 隆幸
6		岐阜県警察 養老警察署交通課長	柘 植 清 一	
7		岐阜県警察 垂井警察署交通課長	林 隆 彦	代理 係長 長瀬 智史
8	交通事業者 (バ ス)	公益社団法人 岐阜県バス協会 専務理事	木 村 治 史	
9		名阪近鉄バス株式会社 取締役社長	田 端 英 明	
10	(鉄 道)	東海旅客鉄道株式会社 管理部企画課課長代理	渡 邊 良 成	代理 大垣駅長 荒木 健治
11		樽見鉄道株式会社 代表取締役社長	不 破 道 夫	Zoom
12		養老鉄道株式会社 代表取締役常務鉄道営業部長	出 井 洋 司	
13	(タクシー)	スイトトラベル株式会社 タクシー事業部長	石 田 吉 忠	
14		岐阜近鉄タクシー株式会社 取締役社長	川 内 康 平	代理 業務部長 高橋 政信
15		大垣タクシー株式会社 代表取締役	大 角 勇 雄	
16		中部交通株式会社 代表取締役	藤 墳 寛 富	
17	(運転者が組織する団体)	名阪近鉄バス労働組合 執行委員長	加 藤 浩 司	

No.	区 分	団体名・役職等	氏 名	備 考
18	地域公共交通の利用者	大垣市連合自治会連絡協議会 副会長	後 藤 文 夫	
19		かがやきクラブ大垣 会長	西 田 勝 嘉	
20		大垣市女性連合会 会長	竹 中 昌 子	
21		岐阜県立大垣桜高等学校 校長	安 田 ゆかり	欠席
22		大垣商工会議所 会頭	田 口 義 隆	欠席
23	その他会長 が必要と認 めるもの	国土交通省 中部運輸局 岐阜運輸支局 首席運輸企画専門官	渥 美 宏	
24		岐阜県 都市建築部 都市公園整備局 公共交通課長	佐 藤 智 紀	代理 主事 玉木 竣
25		大垣市交通安全女性連絡協議会 会長	後 藤 容 子	
26		大垣観光協会 会長	田 中 良 幸	
27		大垣市社会福祉協議会 地域のふくし相談課長	岸 本 有 紀	
28	(自主運行 バス関係)	養老町長	大 橋 孝	代理 産業建設部長 Zoom 松岡 弘泰
29		関ヶ原町長	西 脇 康 世	代理 企画政策課長 高木久之郎
30	オブザーバー (地域間幹 線系統関係)	羽島市 生活安全課課長補佐	富 田 修 平	Zoom
31		瑞穂市		欠席
32		海津市		欠席
33		神戸町 まちづくり戦略課長	土 屋 典 生	
34		輪之内町		欠席
35		安八町 住民環境課課長補佐	山 田 佳 寿	
36		大野町 政策財政課課長補佐	藤 原 章	

令和4年度 大垣市地域公共交通会議 第2回会議 席次表

と き 令和4年10月24日（月）9:30～11:00
 ところ 大垣市役所 4階 情報会議室

事務局（都市計画部交通政策課・都市計画課、健康福祉部高齢福祉課）

岐阜県バス協会
 専務理事
 木村 治史
 名阪近鉄バス
 取締役社長
 田端 英明

岐阜協立大学
 学長
 竹内 治彦
 大垣観光協会
 会長
 田中 良幸

大垣市
 市長
 石田 仁

岐阜県
 公共交通課主事
 玉木 竣
中部運輸局岐阜運輸支局
 首席運輸企画専門官
 渥美 宏

岐阜県大垣土木事務所
 施設管理課長
 辻洋介
 国土交通省
 大垣維持出張所長
 日向 保夫

東海旅客鉄道(株)
 大垣駅長
 荒木 健治

養老鉄道(株)
 代表取締役常務
 出井 洋司

スイトトラベル(株)
 タクシー事業部長
 石田 吉忠

岐阜近鉄タクシー(株)
 業務部長
 高橋 政信

Zoom参加

樽見鉄道(株)
 代表取締役社長
 不破 道夫

養老町 産業建設部
 部長 松岡 弘泰

羽島市 生活安全課
 課長補佐 富田 修平

記者席・随席・傍聴席

オブザーバー（神戸町、安八町、大野町）

スクリーン（Zoom参加）

北

中部交通(株)
 代表取締役
 藤 寛富
 大垣タクシー(株)
 代表取締役
 大角 勇雄

関ヶ原町
 企画政策課長
 高木 久之郎
名阪近鉄バス労働組合
 執行委員長
 加藤 浩司

大垣市交通安全女性
 連絡協議会 会長
 後藤 容子
大垣市社会福祉協議会
 地域のふくし相談課長
 岸本 有紀

かがやきクラブ大垣
 会長
 西田 勝嘉
 大垣市女性連合会
 会長
 竹中 昌子

垂井警察署
 交通課係長
 長瀬 智史
大垣市連合自治会連絡
 協議会 副会長
 後藤 文夫

大垣警察署
 交通第一課係長
 林田 隆幸
 養老警察署
 交通課長
 柘植 清一

出入口

出入口

大垣市地域公共交通網形成計画の進捗状況について（案）

大垣市の地域及び公共交通の現状について

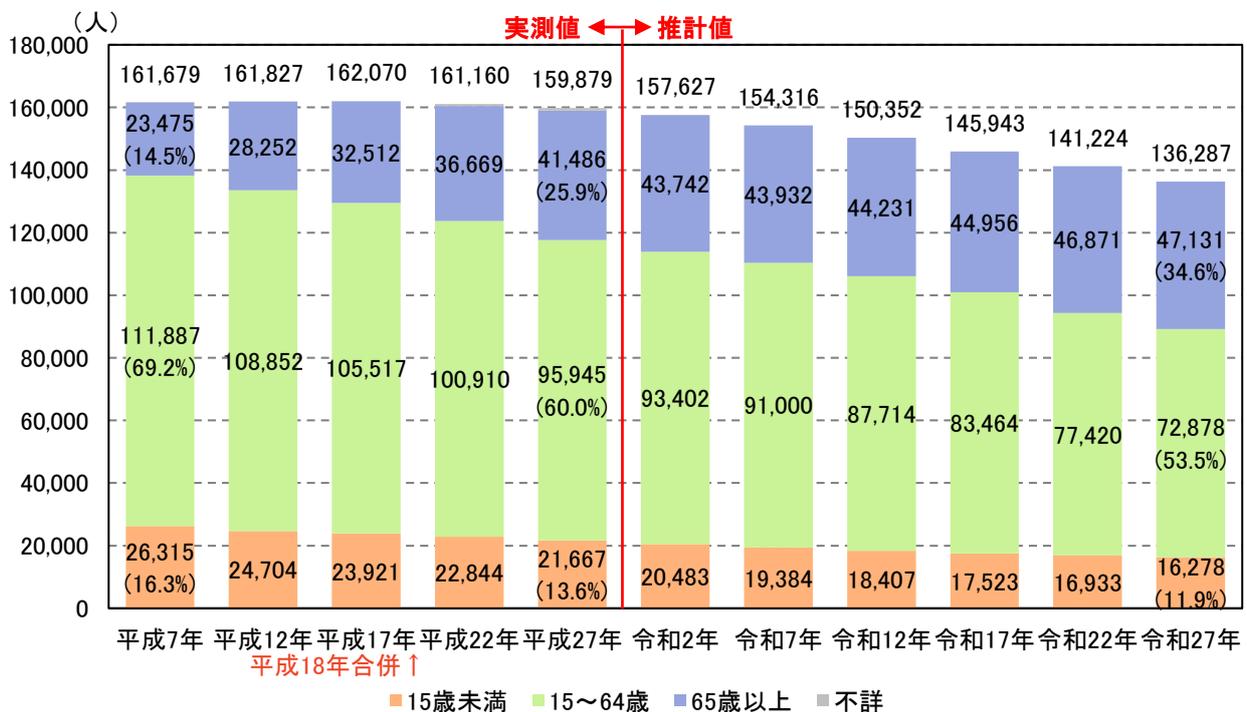
1 大垣市の地域概況等

(1) 人口

本市の人口は、平成17年の162,070人をピークに年々減少しており、平成27年には159,879人となっている。さらに、令和27年には136,287人まで減少すると予測されている。

人口が減少している一方で、65歳以上の高齢者人口は増加傾向にある。平成27年の高齢化率は25.9%となっており、平成7年と比較して11%高くなっている。今後も高齢化率は上昇する予測で、令和27年には高齢化率は34.6%になると予測されている。

【年齢3区分別人口の推移】



※平成17年以前は上石津町、墨俣町を合算した数値

(資料：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所)

※高齢化率とは、総人口に占める65歳以上の人口の割合

【大垣市の人口（住民基本台帳人口）、年齢階層別人口・構成比】

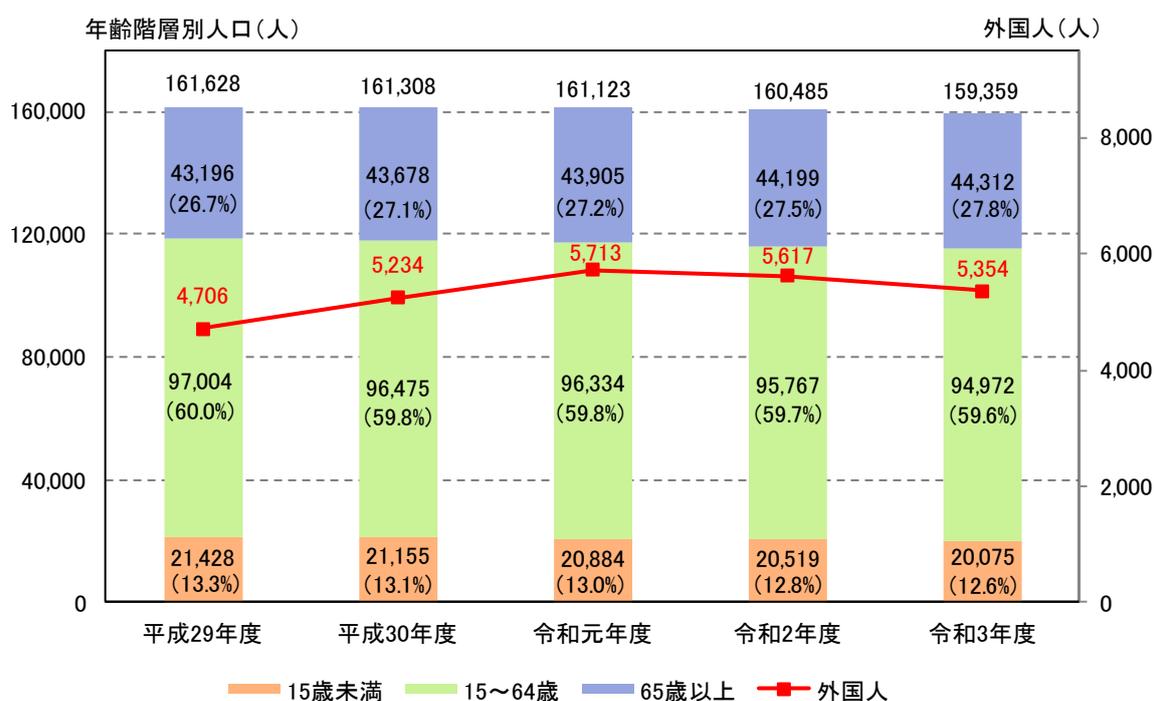
大垣市住民基本台帳によると、年々、人口が減少しており、令和3年度は前年度比0.7%の減となった。

また、地域公共交通における通勤・通学利用の維持・確保が非常に厳しい状況が続く中で、65歳未満の人口が減少し、高齢化率は増加傾向である。

外国人については、前年度と比較し減少しているものの、平成29年度の4,706人と比較すると約14%増加している。

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 前年度比	令和3年度 年齢階層別(構成比)
人 口	161,628	161,308	161,123	160,485	159,359 △0.7%	65歳以上 44,312 (27.8%) 15～64歳 94,972 (59.6%) 15歳未満 20,075 (12.6%)
内 外 国 人	4,706	5,234	5,713	5,617	5,354 △4.7%	(3.4%)



(資料：住民基本台帳人口、外国人を含む)

【地区別の年齢3区分人口・高齢化率の推移（平成17年、平成27年国勢調査）】

国勢調査によると、地区別では、上石津地域（一之瀬、多良、時）や日新地区で高齢化率が高くなっている一方、安井、小野地区は比較的低く、また、生産年齢人口が増加している。

地区	平成17年（国勢調査）					平成27年（国勢調査）				
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	合計	高齢化率	0～14歳	15～64歳	65歳以上	合計	高齢化率
興文	1,393	6,697	2,492	10,592	24%	1,526	6,393	2,837	10,786	26%
東	1,595	7,356	2,846	11,804	24%	1,301	6,414	3,080	10,839	28%
西	1,609	7,249	2,335	11,195	21%	1,621	7,048	2,768	11,510	24%
南	1,068	5,117	2,141	8,326	26%	740	4,076	2,328	7,171	32%
北	2,048	9,718	3,406	15,174	22%	1,610	8,407	4,191	14,289	29%
日新	355	2,163	824	3,342	25%	252	1,514	1,124	2,890	39%
安井	1,880	7,559	1,493	10,956	14%	1,968	7,822	2,260	12,157	19%
宇留生	1,453	5,829	1,877	9,162	20%	1,309	5,429	2,348	9,129	26%
静里	1,138	4,928	1,363	7,429	18%	997	4,375	1,847	7,231	26%
綾里	419	2,107	652	3,178	21%	349	1,646	939	2,937	32%
江東	1,531	6,391	1,358	9,289	15%	1,247	5,723	1,995	9,018	22%
川並	430	2,338	663	3,431	19%	370	2,003	906	3,298	27%
中川	1,881	8,785	2,097	12,797	16%	1,903	8,360	3,142	13,529	23%
小野	2,244	8,344	1,796	12,400	14%	2,204	8,715	2,814	13,814	20%
荒崎	1,138	4,410	924	6,472	14%	806	3,729	1,390	5,958	23%
赤坂	1,089	5,171	1,709	7,973	21%	1,125	4,458	2,093	7,699	27%
青墓	1,188	4,830	1,483	7,510	20%	1,062	4,294	2,030	7,400	27%
牧田	325	1,328	571	2,224	26%	237	1,161	631	2,030	31%
一之瀬	101	351	196	648	30%	89	308	197	594	33%
多良	242	1,232	679	2,153	32%	189	963	694	1,847	38%
時	160	761	477	1,398	34%	96	551	451	1,098	41%
墨俣	634	2,853	1,130	4,617	24%	666	2,556	1,421	4,655	31%
合計	23,921	105,517	32,512	162,070	20%	21,667	95,945	41,486	159,879	26%

地区	増減率（%）			
	0～14歳	15～64歳	65歳以上	合計
興文	10	△ 5	14	2
東	△ 18	△ 13	8	△ 8
西	1	△ 3	19	3
南	△ 31	△ 20	9	△ 14
北	△ 21	△ 14	23	△ 6
日新	△ 29	△ 30	36	△ 14
安井	5	4	51	11
宇留生	△ 10	△ 7	25	△ 0
静里	△ 12	△ 11	36	△ 3
綾里	△ 17	△ 22	44	△ 8
江東	△ 19	△ 11	47	△ 3
川並	△ 14	△ 14	37	△ 4
中川	1	△ 5	50	6
小野	△ 2	4	57	11
荒崎	△ 29	△ 15	50	△ 8
赤坂	3	△ 14	23	△ 3
青墓	△ 11	△ 11	37	△ 2
牧田	△ 27	△ 13	11	△ 9
一之瀬	△ 12	△ 12	1	△ 8
多良	△ 22	△ 22	2	△ 14
時	△ 40	△ 28	△ 6	△ 22
墨俣	5	△ 10	26	1
合計	△ 9	△ 9	28	△ 1

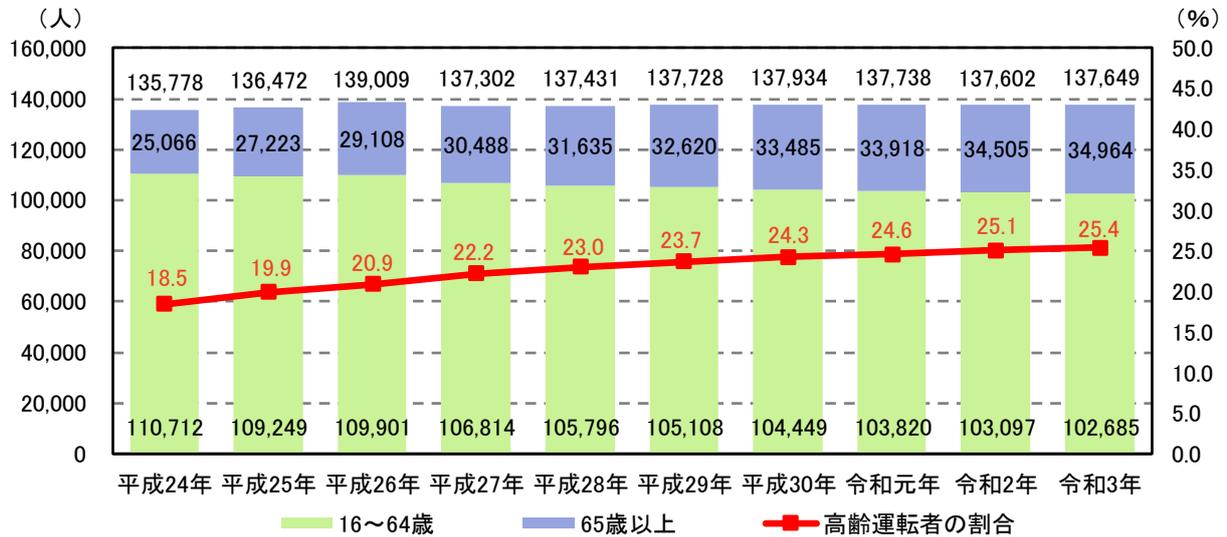
※合計値には年齢不詳を含む
（資料：平成17年、平成27年国勢調査）

□：バス路線の見直し等検討地区
（令和5年度運行開始予定）

(2) 免許保有者数と高齢運転者数及び自主返納件数

大垣警察署管内分の免許保有者数は令和3年時点で137,649人となっている。

16～64歳の運転者数は減少している一方で65歳以上の高齢運転者数は増加しており、高齢運転者の割合は令和3年時点で25.4%となっている。



(資料：岐阜県警察本部運転免許課)

【運転免許証自主返納件数（申請による運転免許の取消件数、全年齢）】

全国的に高齢運転者による交通事故等が発生する中、令和3年の自主返納件数は、前年と比較して減少したものの、平成30年までの実績よりも多い件数で推移している。

(単位：件)

	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	前年比
全国	423,800件	421,190件	601,022件	552,381件	517,040人	△ 6.4%
岐阜県	5,639件	5,764件	8,302件	7,680件	7,211人	△ 6.1%
大垣市	431件	544件	710件	620件	576人	△ 7.1%

(資料：警察庁交通局運転免許課 運転免許統計)

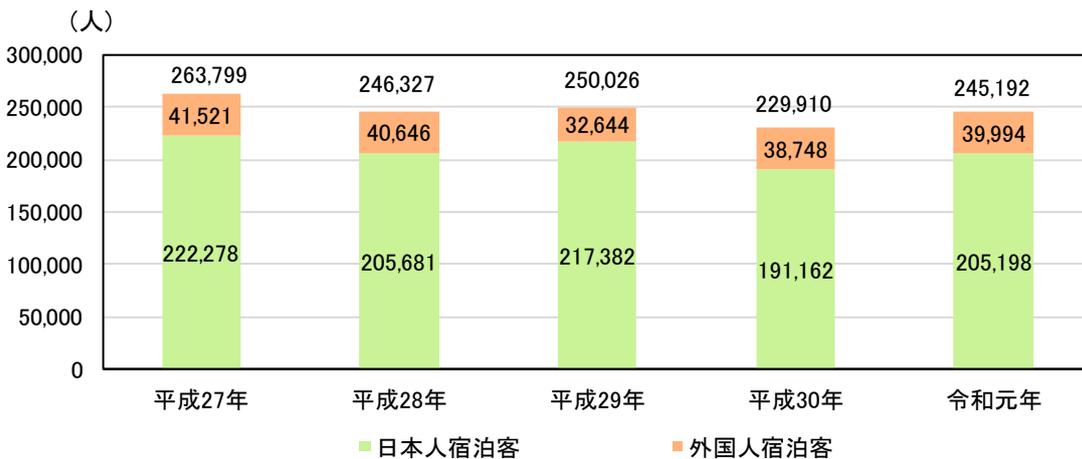
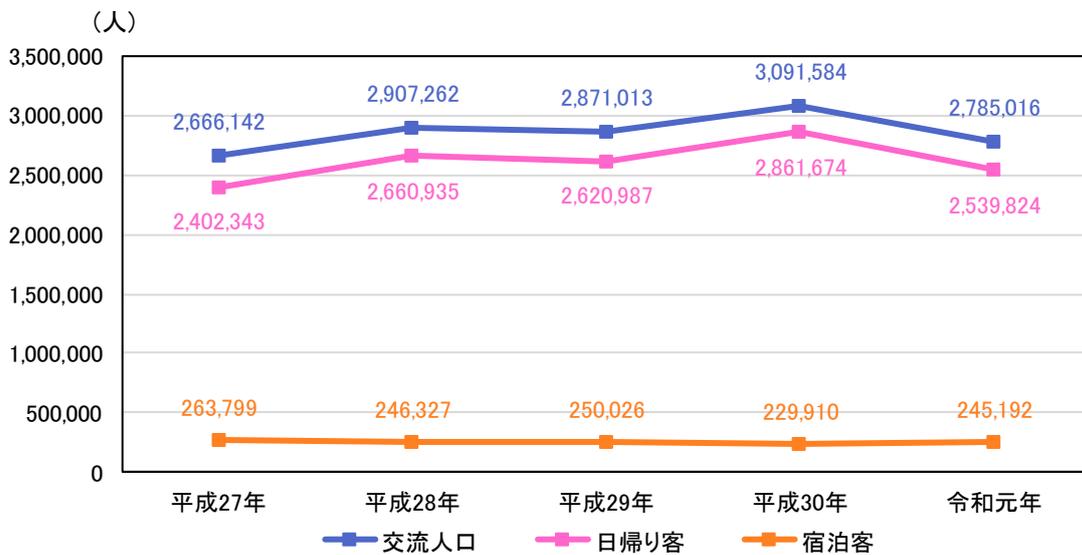
(3) 観光の現状

本市の観光客の推移については、平成30年までは、交流人口及び日帰り客数がともに増加傾向で、令和元年は減少となっている。

しかし、年々減少傾向となっていた宿泊客数については、令和元年には約25万人と、対前年比7%増加となっている。

本市の宿泊客約25万人のうち、約4万人（宿泊客全体の16%）は外国人宿泊客となっている。

【観光客の推移】



(資料：大垣市)

2 公共交通の現状

(1) 鉄 道

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の大垣駅の1日の利用者数は、養老線、樽見線ともに大きく減少した。

こうした中、令和3年度の養老線については、微増となったものの、同感染症の影響前の水準には達していない。

一方、樽見線については、大幅に増加し、近年最も利用者数が多かった令和元年度に次ぐ利用者数となった。

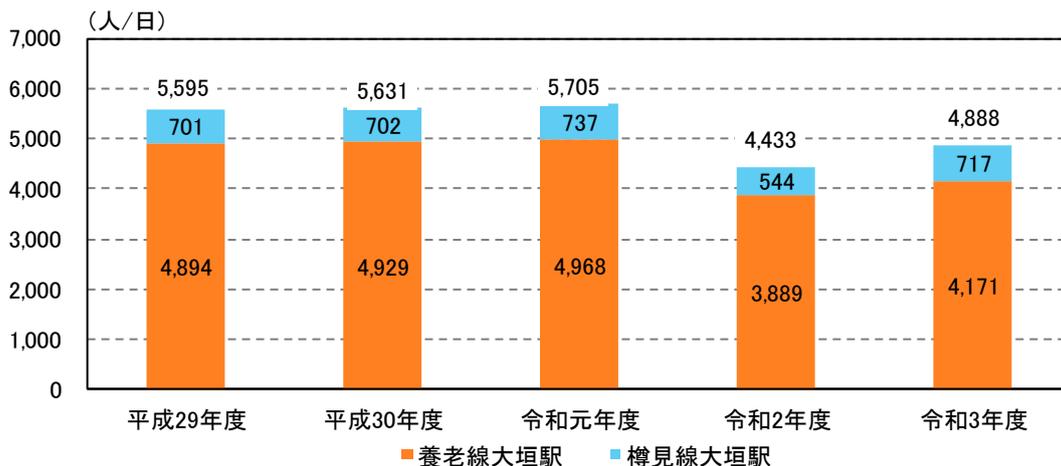
【大垣駅の1日の利用者数（乗車人数＝降車人数）】

（単位：人/日）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
養老線	4,894	4,929	4,968	3,889	4,171	7.3%
樽見線	701	702	737	544	717	31.8%
合 計	5,595	5,631	5,705	4,433	4,888	10.3%
【参考】JR	17,156	17,152	17,196	12,582	—	—

※養老線、樽見線では、「(大垣駅の1日の) 利用者数＝乗車人数＝降車人数」で算出

※JRでは、「(大垣駅の1日の) 利用者数＝乗車人数」で算出（令和2年度実績まで）



（資料：交通事業者データより）

【大垣市内駅の年間の乗降人数】

新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度の大垣駅市内駅の年間の乗降人数は、養老線、樽見線ともに大きく減少した。

こうした中、養老線については、令和3年度、若干回復したものの、同感染症の影響前の水準には達していない。

一方、樽見線については、令和3年度、前年度比約30%以上の増加となった。

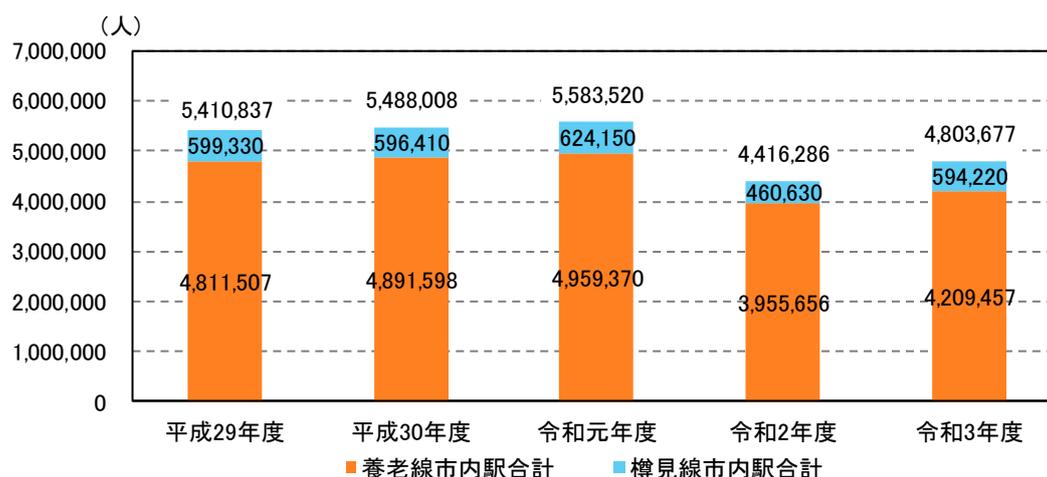
(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
養老線	4,811,507	4,891,598	4,959,370	3,955,656	4,209,457	6.4%
樽見線	599,330	596,410	624,150	460,630	594,220	31.8%
合計	5,410,837	5,488,008	5,583,520	4,416,286	4,803,677	8.8%
【参考】JR	6,378,529	6,372,360	6,386,804	4,683,929	—	—

※養老線、樽見線では、「乗降人数＝乗車人数＋降車人数」で算出

※JRは、「乗車人数」のみ（令和2年度実績まで）

※JRの市内駅は、大垣駅と美濃赤坂駅（荒尾駅は含まない）



(資料：交通事業者データより)

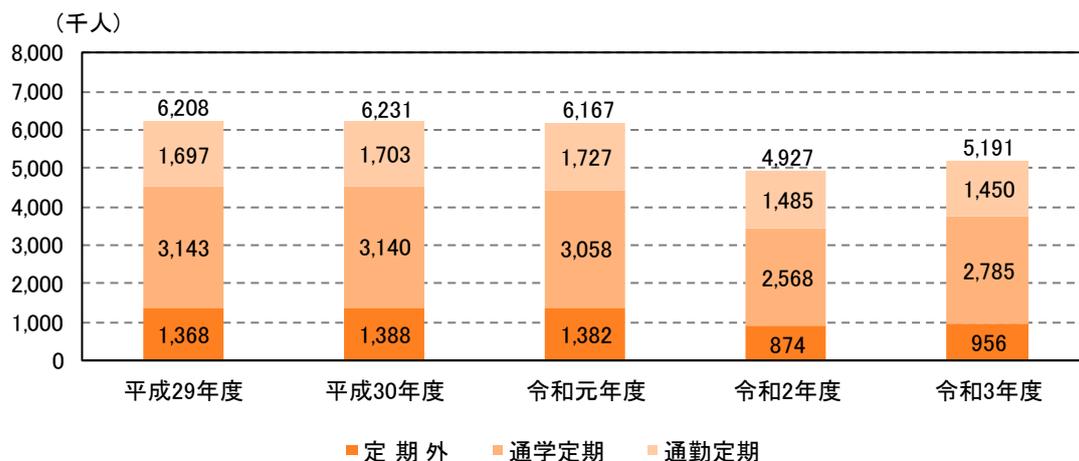
【養老線の年間輸送人員】

養老線の輸送人員は、平成30年度までは微増で推移しているものの、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた結果、令和2年度は大きく減少した。

こうした中、令和3年度については、全体で5.4%の増加となり、定期外利用が9.4%の増加となり、回復傾向にあるものの、通勤定期では、前年度比マイナスとなるなど、同感染症の影響前に比べ、低い水準で推移している。

(単位：千人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
通 勤	1,697	1,703	1,727	1,485	1,450	△ 2.4%
通 学	3,143	3,140	3,058	2,568	2,785	8.5%
定期外	1,368	1,388	1,382	874	956	9.4%
合 計	6,208	6,231	6,167	4,927	5,191	5.4%



(資料：交通事業者データより)

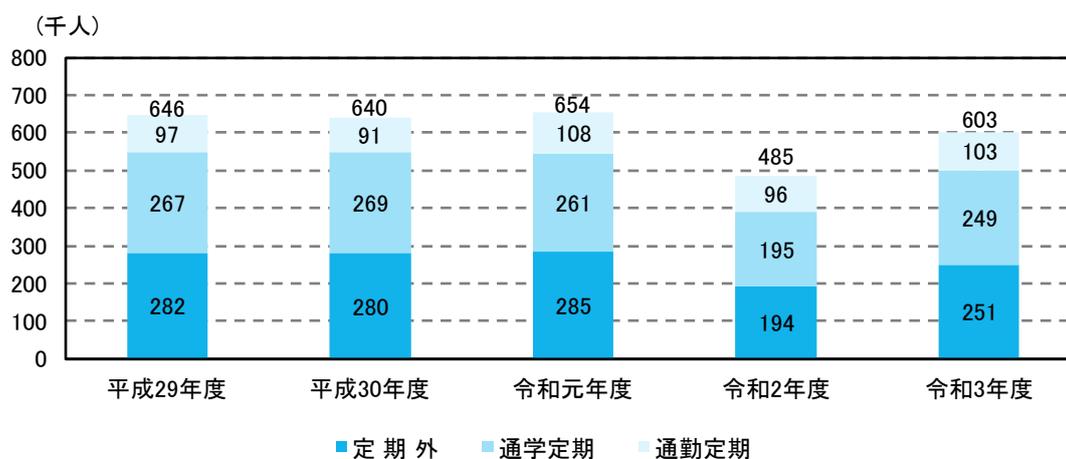
【樽見線の年間輸送人員】

樽見線の輸送人員は、令和元年度までは微増で推移しているものの、令和2年3月以降の新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた結果、令和2年度は大きく減少した。

こうした中、令和3年度については、全体で24.3%の増加となるなど、一定程度の回復をみせており、特に通勤通学定期については、令和元年度に近い水準まで回復している。

(単位：千人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
通 勤	97	91	108	96	103	7.3%
通 学	267	269	261	195	249	27.7%
定期外	282	280	285	194	251	29.4%
合 計	646	640	654	485	603	24.3%



(資料：交通事業者データより)

(2) 路線バス

バスの年間輸送人員について、令和元年度までは、全体で増加傾向であった。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度から令和3年度にかけて、大きく減少した。

こうした中、地域間幹線及び事業者路線については、一定程度の回復を見せているものの、自主運行バスは大きく減少した。

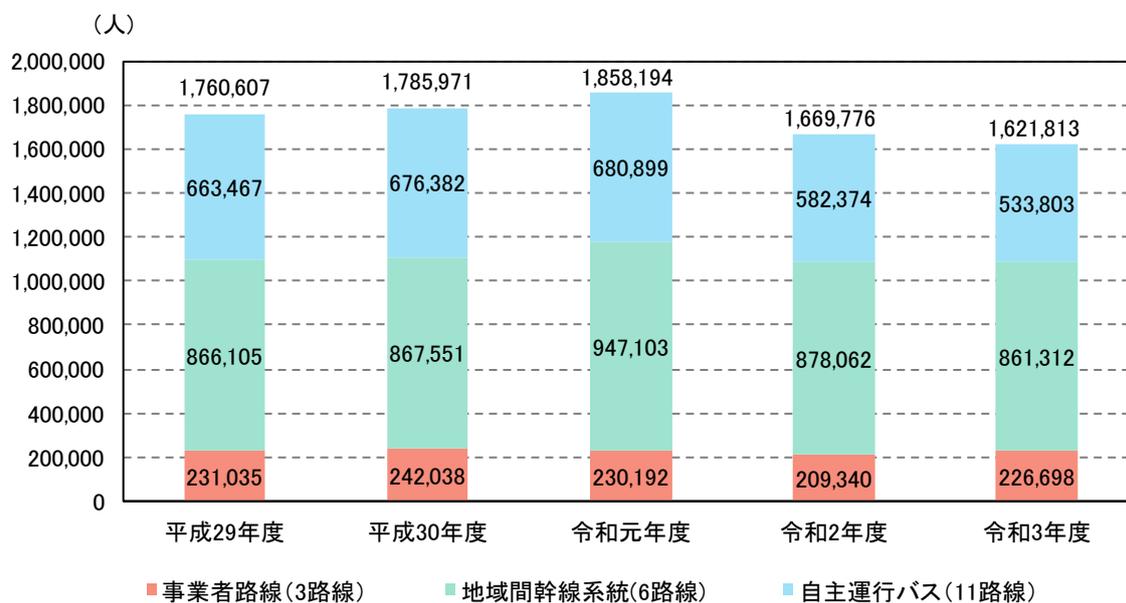
【路線バスの年間輸送人員（大垣市関連路線）】

(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
自主運行	663,467	676,382	680,899	582,374	533,803	△8.3%
地域間幹線	866,105	867,551	947,103	878,062	861,312	△1.9%
事業者路線	231,035	242,038	230,192	209,340	226,698	8.3%
合計	1,760,607	1,785,971	1,858,194	1,669,776	1,621,813	△2.9%

※バス年度（例．令和3年度：令和2年10月1日～令和3年9月30日）

※事業者路線の内、スクール線、季節路線は除く



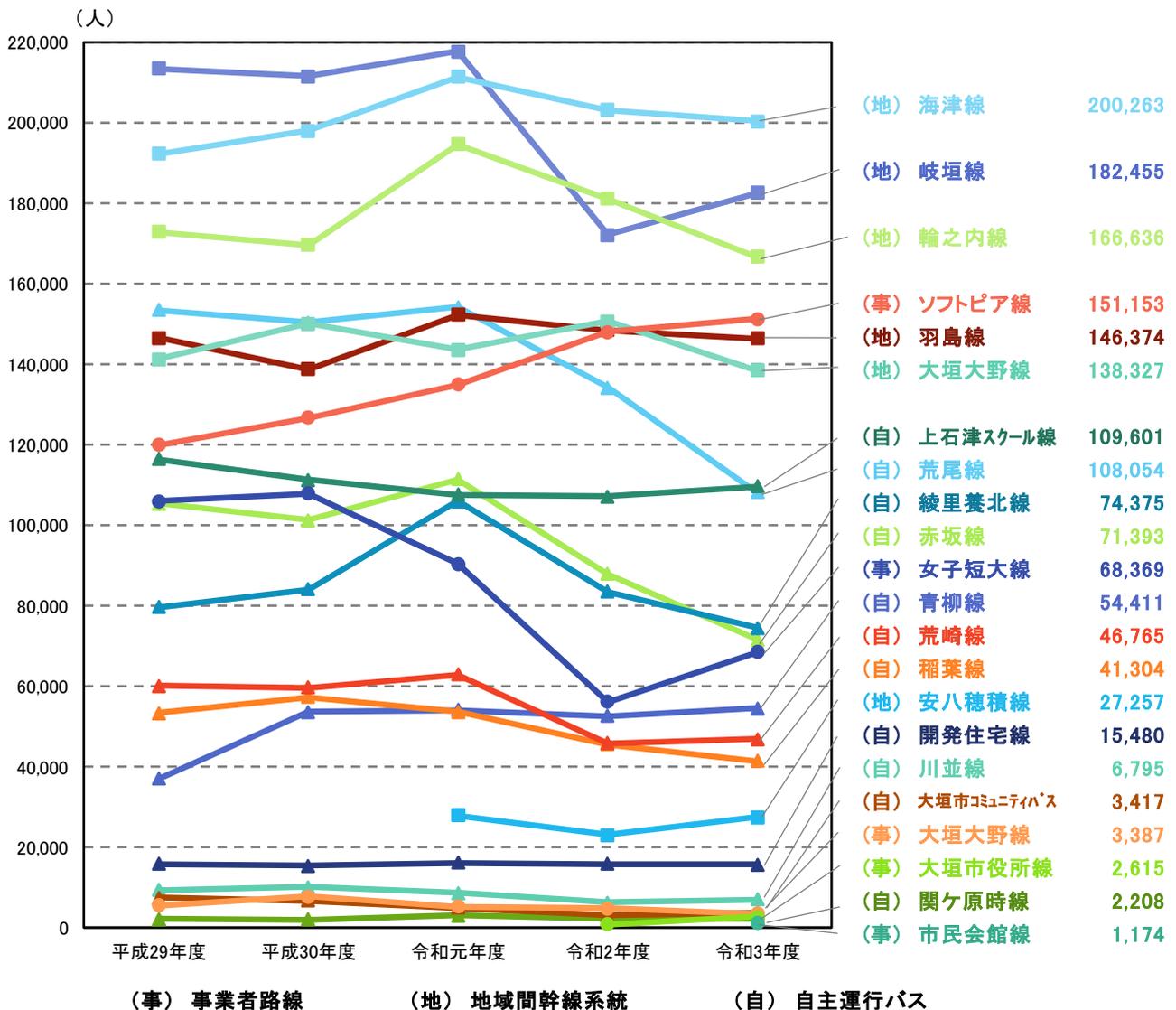
(資料：交通事業者データより)

【路線バスの路線別年間輸送人員の推移（大垣市関連路線）】

新型コロナウイルス感染症の影響で、高校と大学が休校やリモート授業になり、令和2年度の輸送人員が大きく減少した、岐垣線や女子短大線などは、通学利用が休校等が実施されなくなったことから、回復傾向であった。

また、通勤定期での利用が主であり、近年増加傾向であることから、令和2年4月に増便を行ったソフトピア線や、イオンモール大垣への通勤利用や当施設への一時利用が増加しており、令和3年4月に増便を行った青柳線は、過去5年間で最も多くの利用があった。

しかし、路線ごとで傾向は異なるものの、多くの路線で新型コロナウイルス感染症の影響受け、令和2年度から3年度にかけて減少しており、自主運行バスについては、ほとんどの路線で輸送人員が減少した。



(資料：交通事業者データより)

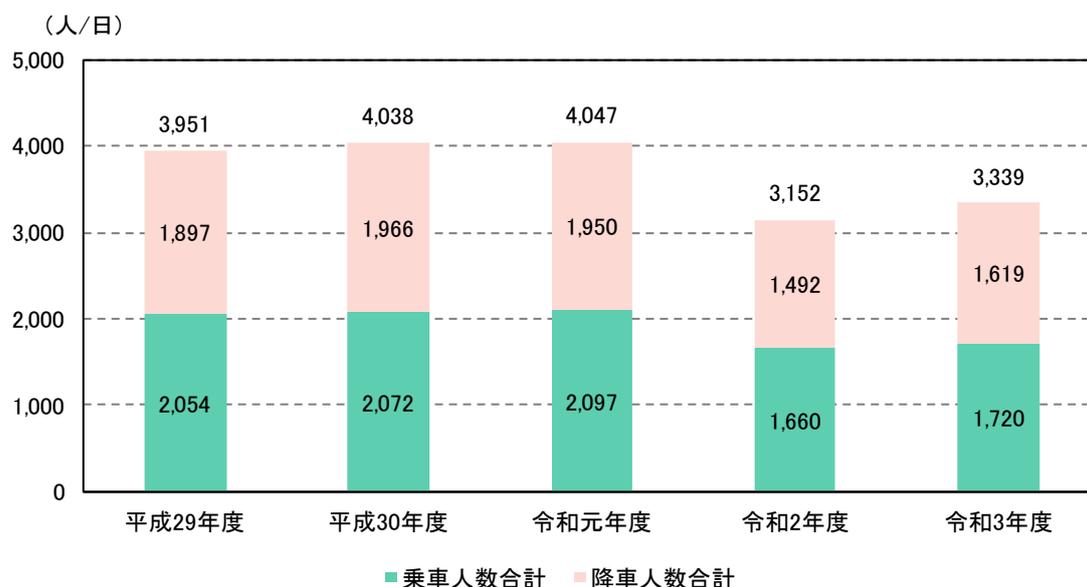
【路線バスの大垣駅1日の乗降人数】

大垣駅1日の乗降人数について、乗車、降車ともに、令和元年度までは、増加傾向となっており、乗降人数の合計は、1日4,000人程度で推移していた。

しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度は乗降車ともに大きく減少し、令和3年度についても、若干回復したものの、同感染症の影響前の水準には達していない。

(単位：人/日)

		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
乗車	大垣駅前	1,411	1,454	1,517	1,269	1,293	1.9%
	大垣駅北口	643	618	580	391	427	9.2%
	乗車人数合計	2,054	2,072	2,097	1,660	1,720	3.6%
降車	大垣駅前	1,280	1,356	1,394	1,157	1,224	5.8%
	大垣駅北口	617	610	556	335	395	17.9%
	降車人数合計	1,897	1,966	1,950	1,492	1,619	8.5%
乗降人数合計		3,951	4,038	4,047	3,152	3,339	5.9%



(資料：交通事業者データより)

(3) タクシー

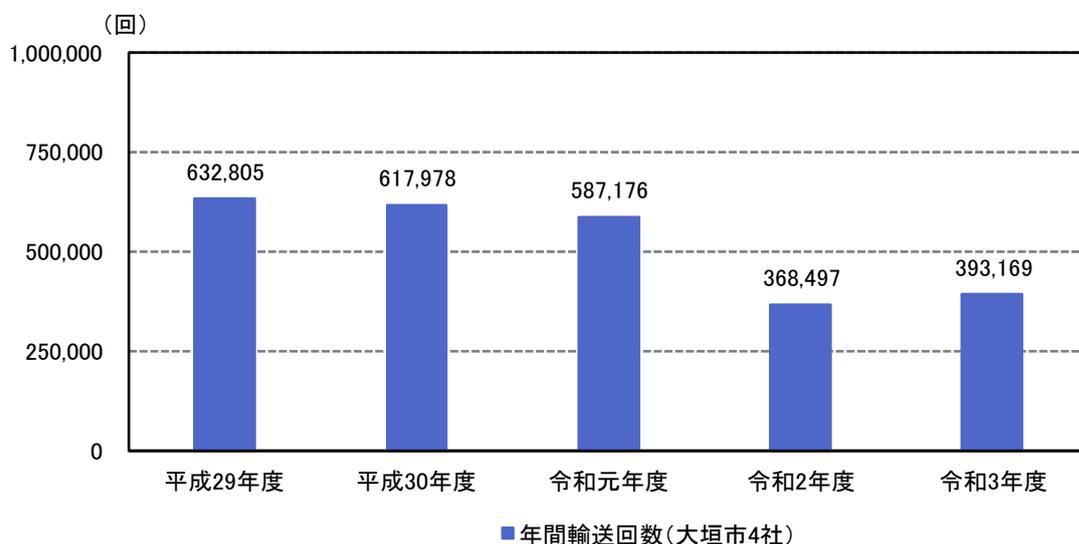
大垣市のタクシー会社4社の年間輸送回数は減少傾向となっているものの、新型コロナウイルス感染症の影響により大きく減少した令和2年度からは、回復傾向にある。

岐阜県全体の法人タクシー会社では、タクシー事業の適正化により車両数が減少傾向となっている。また、慢性的な運転者不足により、運転者数も減少傾向となっている。

【タクシーの年間輸送回数（大垣市4社）】

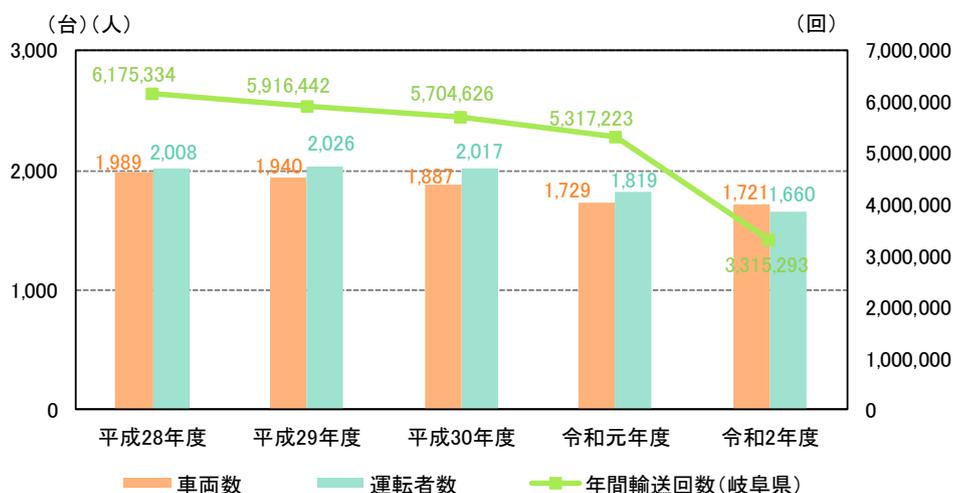
(単位：人)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
大垣市4社	632,805	617,978	587,176	368,497	393,169	6.7%



(資料：交通事業者データより)

【岐阜県内法人タクシーの状況等】



(資料：中部運輸局「数字で見る中部の運輸2022」より)

(4) 公共交通の維持に対する市の負担額

公共交通の維持に対する市負担額は、令和2年度まで増加傾向であった。

養老線については、平成30年1月1日に事業形態の変更を行い、沿線市町が設立した（一社）養老線管理機構が、施設や車両等の維持管理を担っており、そのため平成30年度の負担額から大きく増加し、増減を繰り返している。

こうした中、路線バスでは、新型コロナウイルス感染症の影響による、運送収入が減少している中、バス事業者の経営状況の悪化に伴う年間を通じた人件費等の大幅な削減により、運行経費が減少したことから、市負担額が前年度比約17%減少した。

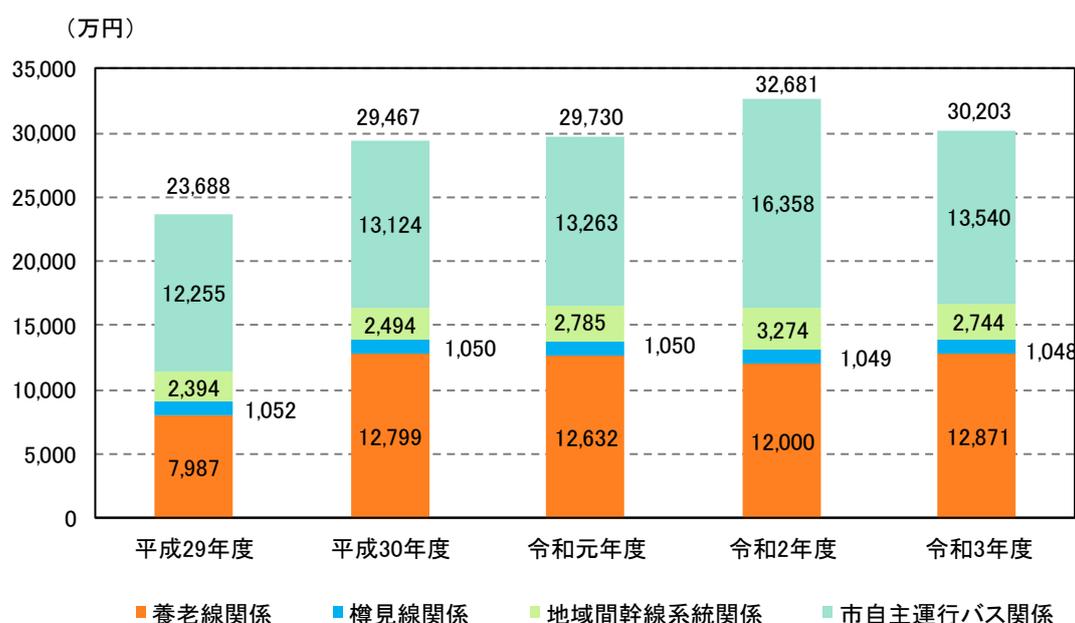
【公共交通の維持に対する市の負担額】

(単位：万円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
養老線	7,987	12,799	12,632	12,000	12,871	7.3%
樽見線	1,052	1,050	1,050	1,049	1,048	△ 0.1%
路線バス	14,649	15,618	16,048	19,632	16,284	△17.1%
地域間	2,394	2,494	2,785	3,274	2,744	△16.2%
市自主運行	12,255	13,124	13,263	16,358	13,540	△17.2%
合 計	23,688	29,467	29,730	32,681	30,203	△ 7.6%

※鉄道：会計年度、バス：バス年度（前述のとおり）

※市自主運行バス（市自主運行）：大垣市の負担額（養老町、関ヶ原町分を除く）



(資料：大垣市)

(5) 公共交通事業（市自主運行バス）の収支

本計画では、市外等への通勤・通学者のニーズに対応するため、大垣駅へ向かう路線バスを維持していくこととしている。

こうした中、大垣市がバス事業者に運行を委託している市自主運行バスについては、移動ニーズや地域特性に合わせたサービスの改善や見直し等に取り組むとともに、効率化も図り、持続可能な公共交通としていくこととしている。

令和元年度までは横ばいとなっていた収支率は、新型コロナウイルス感染症の影響により令和2年度大幅に低下した。しかし、令和3年度については、バス事業者の経営悪化に伴う人件費等の運行経費の削減額が運送収入の減少額を上回ったことから、収支率が上昇することとなった。

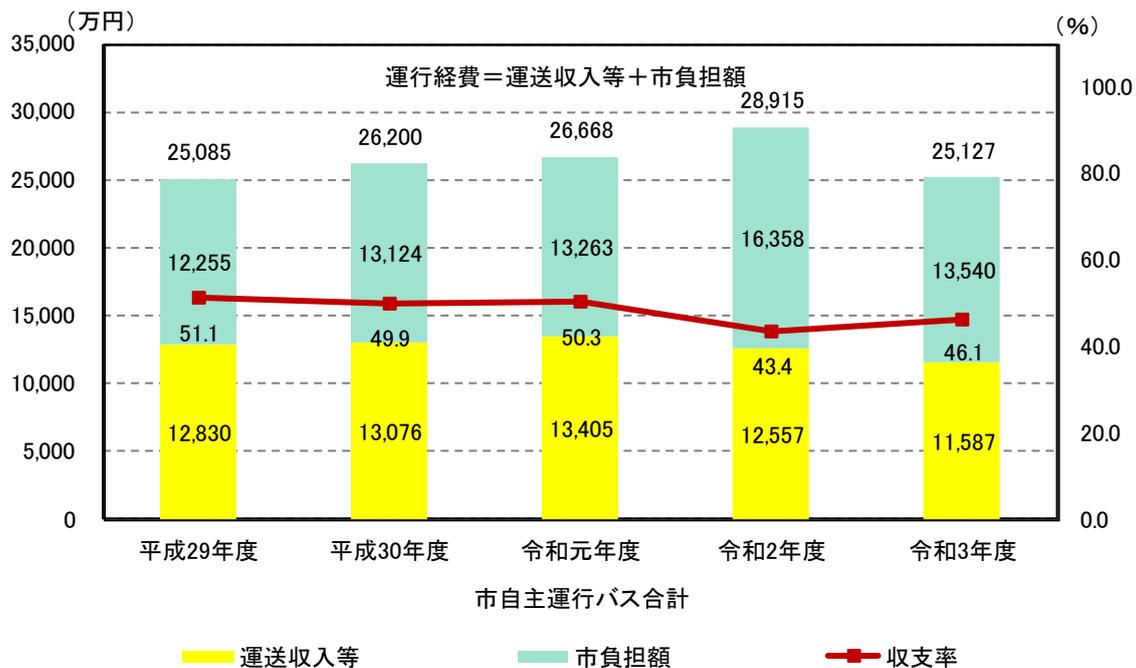
【市自主運行バス（路線バス）の収支率の推移】

(単位：万円)

路線名	項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
市自主運行バス (路線バス)	運賃収入等	12,830	13,076	13,405	12,557	11,587	△ 7.7%
	市負担額	12,255	13,124	13,263	16,358	13,540	△17.2%
	運行経費	25,085	26,200	26,668	28,915	25,127	△13.1%
	収支率	51.1%	49.9%	50.3%	43.4%	46.1%	2.7%

※収支率(%) = 運賃収入等/運行経費 * 100、運行経費 = 運賃収入等 + 市負担額

※市自主運行バス：大垣市の負担額等（養老町、関ヶ原町分を除く）



(資料：大垣市)

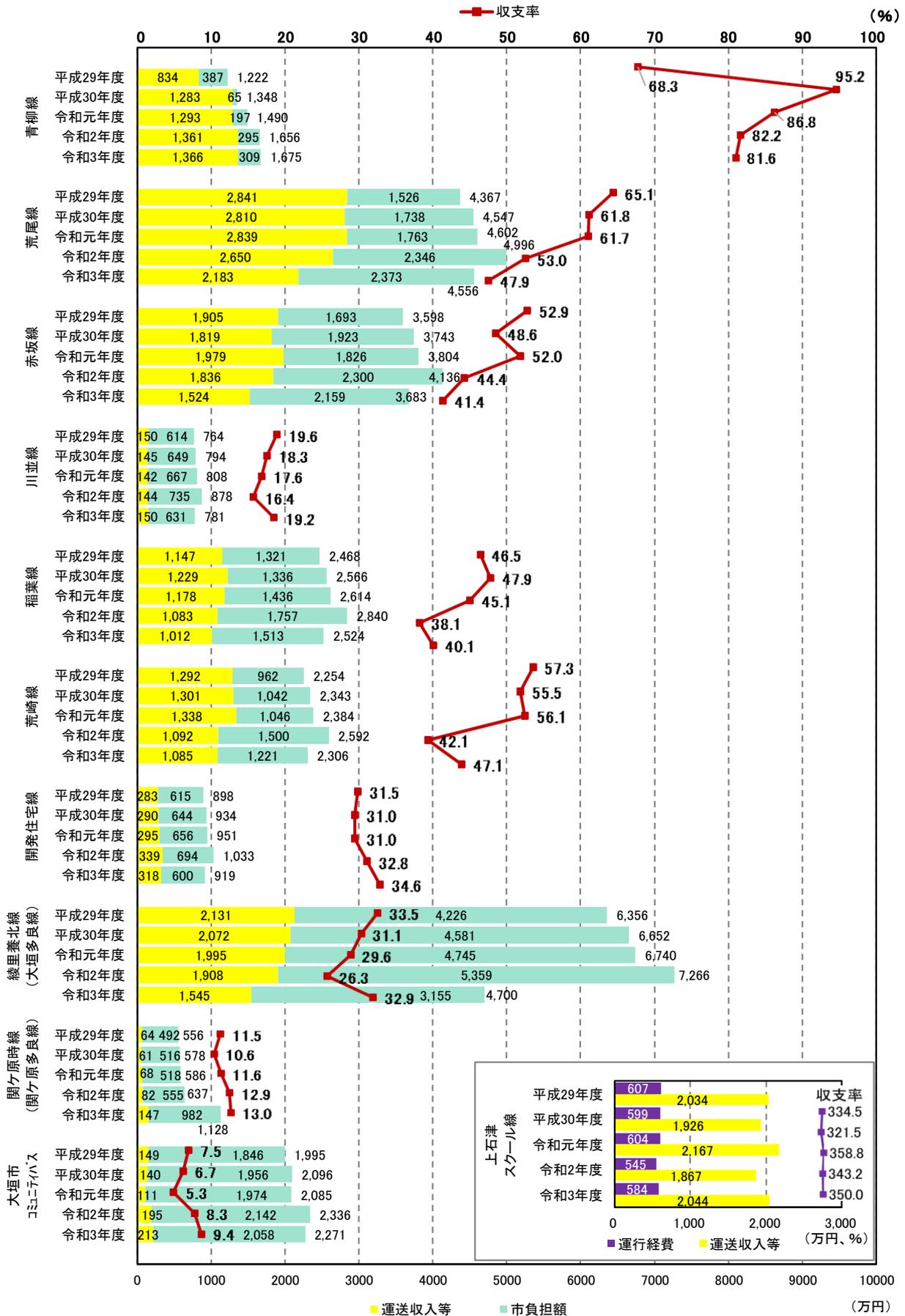
【市自主運行バス路線別の収支率の推移】

路線別では、令和3年4月の増便により、利用者が増加している青柳線については、収支率が高い水準を維持している。

また、令和3年4月に実施した上石津地域公共交通の再構築により、綾里養北線の運行経費及び市負担額が減少したことで、収支率が改善された一方で、上石津地域の一体的な再構築であったことから、関ヶ原時線については運行経費等が増加している。

こうした中、路線により、地域の状況、バスの運行状況（本数、経由地）や利用状況（定期・定期外）等が大きく異なることから、これらの路線ごとの状況等を踏まえた上で、効率化を図りつつ、運行を維持していく必要がある。（単位：万円）

路線名	項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
青柳線	運賃収入等	834	1,283	1,293	1,361	1,366	0.4%
	市負担額	387	65	197	295	309	4.7%
	運行経費	1,222	1,348	1,490	1,656	1,675	1.1%
	収支率	68.3%	95.2%	86.8%	82.2%	81.6	△ 0.6%
荒尾線	運賃収入等	2,841	2,810	2,839	2,650	2,183	△17.6%
	市負担額	1,526	1,738	1,763	2,346	2,373	1.2%
	運行経費	4,367	4,547	4,602	4,996	4,556	△ 8.8%
	収支率	65.1%	61.8%	61.7%	53.0%	47.9	△ 5.1%
赤坂線	運賃収入等	1,905	1,819	1,979	1,836	1,524	△17.0%
	市負担額	1,693	1,923	1,826	2,300	2,159	△ 6.1%
	運行経費	3,598	3,743	3,804	4,136	3,683	△11.0%
	収支率	52.9%	48.6%	52.0%	44.4%	41.4	△ 3.0%
川並線	運賃収入等	150	145	142	144	150	4.2%
	市負担額	614	649	667	735	631	△14.1%
	運行経費	764	794	808	878	781	△11.0%
	収支率	19.6%	18.3%	17.6%	16.4%	19.2	2.8%
稲葉線	運賃収入等	1,147	1,229	1,178	1,083	1,012	△ 6.6%
	市負担額	1,321	1,336	1,436	1,757	1,513	△13.9%
	運行経費	2,468	2,566	2,614	2,840	2,524	△11.1%
	収支率	46.5%	47.9%	45.1%	38.1%	40.1	1.9%
荒崎線	運賃収入等	1,292	1,301	1,338	1,092	1,085	△ 0.6%
	市負担額	962	1,042	1,046	1,500	1,221	△18.6%
	運行経費	2,254	2,343	2,384	2,582	2,306	△11.0%
	収支率	57.3%	55.5%	56.1%	42.1%	47.1	4.9%
開発住宅線	運賃収入等	283	290	295	339	318	△ 6.2%
	市負担額	615	644	656	694	600	△13.5%
	運行経費	898	934	951	1,033	919	△11.0%
	収支率	31.5%	31.0%	31.0%	32.8%	34.6	1.8%
綾里養北線 (大垣多良線)	運賃収入等	2,131	2,072	1,995	1,908	1,545	△19.0%
	市負担額	4,226	4,581	4,745	5,359	3,155	△41.1%
	運行経費	6,356	6,652	6,740	7,266	4,700	△35.3%
	収支率	33.5%	31.1%	29.6%	26.3%	32.9	6.6%
関ヶ原時線 (関ヶ原多良線)	運賃収入等	64	61	68	82	147	79.3%
	市負担額	492	516	518	555	982	76.9%
	運行経費	556	578	586	637	1,128	77.1%
	収支率	11.5%	10.6	11.6%	12.9%	13.0	0.1%
上石津 スクール線	運賃収入等	2,034	1,926	2,167	1,867	2,044	9.5%
	市負担額	△1,426	△1,327	△1,563	△1,323	△1,460	10.4%
	運行経費	607	599	604	545	584	7.2%
	収支率	334.5%	321.5%	358.8%	343.2%	350.0	6.8%
大垣市 (上石津地域) コミュニティバス	運賃収入等	149	140	111	195	213	9.2%
	市負担額	1,846	1,956	1,974	2,142	2,058	△ 3.9%
	運行経費	1,995	2,096	2,085	2,336	2,271	△ 2.8%
	収支率	7.5%	6.7%	5.3%	8.3%	9.4	1.0%



(6) 自主運行バスの実車走行キロ当たりの輸送人員（輸送人員÷実車走行キロ）

当指標は、市自主運行バスの運行効率を表す指標であり、市自主運行バスの実車走行1キロメートル当たりの輸送人員で示される。

また、年間輸送人員の増加又は年間実車走行キロの減少により、当指標の増加（運行の効率化を図ること）となる。

令和3年度については、上石津地域公共交通の再構築により、年間実車走行キロが減少しているもの、新型コロナウイルス感染症の影響による、年間輸送人員の大幅な減少により、当指標は減少した。

(単位：人/km)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
年間輸送人員	638,468人	650,330人	655,598人	561,953人	516,180人
年間実車走行キロ	696,104.4km	697,223.3km	696,504.8km	695,923.4km	682,079.1km
実車走行キロ当たりの輸送人員	0.92	0.93	0.94	0.81	0.76

※当指標には、養老町及び関ヶ原町自主運行バスは含まれない。

【用語解説（路線バス）】	
自主運行バス	<ul style="list-style-type: none"> ・各市町から依頼（協定書による委託等）を受けた乗合バス事業者（名阪近鉄バス）が、道路運送法の許可を受けて運行するものであり、地域公共交通会議等において協議が行われ合意されたものである。 ・大垣市に係る自主運行バスのうち、大垣多良線、関ヶ原多良線については、養老町、関ヶ原町と共同で運行している。 ・本資料で記載されている「市自主運行バス」については、上記の2路線を大垣市分のみ按分した数値としている。
地域間幹線系統	主に大垣市と他の市町をつなぐ路線で、名阪近鉄バスが国や県、沿線市町から補助を受けて運行している路線。
事業者路線	名阪近鉄バスが単独で運行している路線 ※本資料には、スクール線（大垣女子短大、岐阜協立大等）や季節路線（大垣伊吹山線、大垣競輪場線等）は含まない。
実車走行キロ	バスが実際に営業走行をした距離のこと（回送運行は含まない）

目標達成のための施策・事業の進捗状況について（主な事業）

本計画では、市民の暮らしを支えるための大切な移動手段である公共交通を維持するとともに、バス路線の見直しや利用環境の改善、デジタル化の推進等により、利便性の向上を図り、公共交通利用を促進していくこととしている。

また、公共交通利用者の増加及び運賃収入の増加により、公共交通の経営の健全化が図られるため、持続可能な公共交通を構築することにもつながる。

1 公共交通の維持・見直しについて

事業1 公共交通の維持

令和3年度実績等	令和4年度計画等	実施主体	進捗・評価
継続 新型コロナウイルス感染症の影響については、利用者及び運送収入の回復が見られるものの、コロナ前の状態には戻っていないことから、引き続き、運行経費の削減等に努めながら運行を維持した。	継続	名阪近鉄バス 鉄道事業者 タクシー事業者	○
継続 大垣市においては、各社、運行が維持できるよう、継続して支援を実施した。	継続	大垣市 名阪近鉄バス 樽見鉄道 養老鉄道	○

事業2-1 移動ニーズや地域特性等に対応したサービスの見直し（バス路線の見直し）

事業27 路線バスの回送車の有効活用等による増便や運賃収入の確保

令和3年度実績等	令和4年度計画等	実施主体	進捗・評価
青柳線の増便を実施（令和3年4月1日） 回送等を活用した増便により、日中のイオンモール大垣等への買い物利用及び、夜間の帰宅時間帯の利便性の向上を図った。	実施済み ※利用状況等を随時把握	大垣市 名阪近鉄バス	○

令和3年度実績等	令和4年度計画等	実施主体	進捗・評価
<p>荒尾線の経路変更を実施（令和3年4月1日）</p> <p>既存のバス路線の経路を変更することにより、人口が増加している安井地区におけるバス利便性の向上を図った。</p>	<p>実施済み</p> <p>※利用状況等を随時把握</p>	<p>大垣市</p> <p>名阪近鉄バス</p>	○
<p>市民会館線の新設（令和3年4月1日）</p> <p>回送車を利用し、荒尾線の経路変更により、運行本数が減少した停留所の利便性の維持を図った。</p>	<p>実施済み</p>	<p>名阪近鉄バス</p>	○
<p>地区ごとに順次検討・実施</p>	<p>青墓地区のバス路線の見直しを検討（令和5年4月1日運行開始予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者等の買い物通院対応を地域等と連携して検討 ・地域内を運行（大垣駅等へは乗り換えが必要） 	<p>大垣市</p> <p>名阪近鉄バス</p> <p>地域住民</p>	○
	<p>小野地区のバス路線の見直しを検討（令和5年4月1日運行開始予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口増加地域の通勤通学等対応のためバス事業者にて検討 	<p>大垣市</p> <p>名阪近鉄バス</p>	○

事業2-2 移動ニーズや地域特性等に対応したサービスの見直し（上石津地域公共交通の再構築）

令和3年度実績等	令和4年度計画等	実施主体	進捗・評価
<p>上石津地域公共交通の再構築を実施（令和3年4月1日）</p> <ul style="list-style-type: none"> 平成30年度から実施している全戸配布のアンケート調査や地域住民との意見交換会等により、再構築の内容等を検討。 再構築（案）については、上石津地域住民で組織される特別プロジェクトと協議し、令和3年4月1日に再構築を実施。 居住地別の路線図及びマイ時刻表の再配布等により、地域住民への再周知を実施。 	<p>実施済み</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用状況等を随時把握するとともに地域住民へ共有 利用状況に応じた対応として、令和4年4月1日にダイヤ改正を実施 	<p>大垣市 名阪近鉄バス 地域住民</p>	○

事業 30 交通事業者や地域住民、関係機関等と連携した運行内容や利用促進についての検討

令和3年度実績等	令和4年度計画等	実施主体	進捗・評価
<p>【トヨタ・モビリティ基金事業を活用した実証実験（デマンド型サービス）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 実証実験の内容等については、上石津地域住民で組織される特別プロジェクトが中心となって協議、検討を行い、第2回目実証実験を実施した。 <p>【実験期間（第2回）】令和3年10月4日～令和4年3月25日</p>	<p>実証実験終了</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年5月末でトヨタ・モビリティ基金事業の助成期間が終了となった。 特別プロジェクトにおいては、利用実績等を勘案し、現時点では市コミュニティバス（定時定路線）の運行を継続し、一層の利用促進を図ることでまとめられた。 また、取りまとめ結果の地域住民へ報告と合わせて、市コミュニティバスの路線図の再配布を実施。 	<p>地域住民 大垣市</p>	○

2 利用環境の改善とデジタル化推進

事業6 利用環境の改善

令和3年度実績等	令和4年度計画等	実施主体	進捗・評価
携帯電話・スマートフォン充電用USBポートを路線バス全車両に装備	実施済み	名阪近鉄バス	○
検討 ※新型コロナウイルス感染症の影響で導入取りやめ	ユニバーサルデザインタクシーの導入 ※納車は次年度以降を予定	タクシー事業者	○
陣痛タクシー等のマタニティ向けサービスやチャイルドシートサービスの実施	継続	タクシー事業者	○

事業7 路線バスのバスロケーションシステム

令和3年度実績等	令和4年度計画等	実施主体	進捗・評価
継続 ・実証実験期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日 ・対象路線：岐垣線	対象路線を拡充 ・令和4年10月1日から ※一部路線を除く ※令和4年12月末までは試験運行期間	大垣市 名阪近鉄バス	○

事業9 ICTを活用した情報提供

令和3年度実績等	令和4年度計画等	実施主体	進捗・評価
検討	GTFSデータ（標準的なバス情報フォーマット）を整備し、Googleマップを公共交通デジタルマップとして活用	大垣市 名阪近鉄バス	○
検討	整備したGTFSデータをオープンデータ化	大垣市	○
検討	スマホ配車を導入検討 ※現在2社導入済み	タクシー事業者	○

事業10 キャッシュレス化の推進

令和3年度実績等	令和4年度計画等	実施主体	進捗・評価
1日フリーきっぷ（モバイル版）の導入 ※養老鉄道は令和2年度に導入 済み	実施済み	樽見鉄道	○
モバイル定期券（通勤）の導入	モバイル定期券（通学）の導入	養老鉄道	○
検討	1日フリーきっぷ（モバイルチケット）の導入（イベント時のみ）	名阪近鉄バス	○
検討	交通系ICカードの導入	名阪近鉄バス 大垣市	○
各種キャッシュレス決済の導入 及び検討	継続	タクシー事業者 養老鉄道・樽見鉄道	○

事業13 公共交通マップの作成

令和3年度実績等	令和4年度計画等	実施主体	進捗・評価
検討	公共交通マップ（デジタル版・紙版）を作成	大垣市 名阪近鉄バス 鉄道事業者 タクシー事業者	○

バス路線の見直しに係る利用状況及び効果等の把握

1 青柳線の増便（自主運行バス、大垣駅前⇔若森車庫前⇔パロー⇔イオンモール大垣、令和3年4月1日実施）

- ・大垣駅へ向かう通勤・通学の利用がある他、イオンモール大垣等へ向かう買い物者、通勤者の利用が近年増加している。
- ・また、大垣駅へ向かう通勤・通学の利用があるものの、大垣駅からの最終便が19時であることから、バスの利便性は高くない。
- ・こうしたことから、回送を活用した増便により、日中のイオンモール大垣等への買い物利用及び、夜間の帰宅時間帯の利便性の向上を図る。



【増便内容】

	行先	変更前	増便本数	変更後
平日	大垣駅前→イオンモール大垣	9本	5本	14本
	イオンモール大垣→大垣駅前	14本	2本	16本
土（日祝）	大垣駅前→イオンモール大垣	9本（8本）	3本	12本（11本）
	イオンモール大垣→大垣駅前	13本	2本	15本

※昼間の買い物利用時間帯を2～3本を増便することで1時間に1本程度とするほか、平日の「大垣駅前→イオンモール大垣」は夜間の帰宅時間帯（20時台：1本、21時台：1本）を増便。

【利用状況及び効果等の把握 ※バス年度：前年10月1日～当年9月30日】

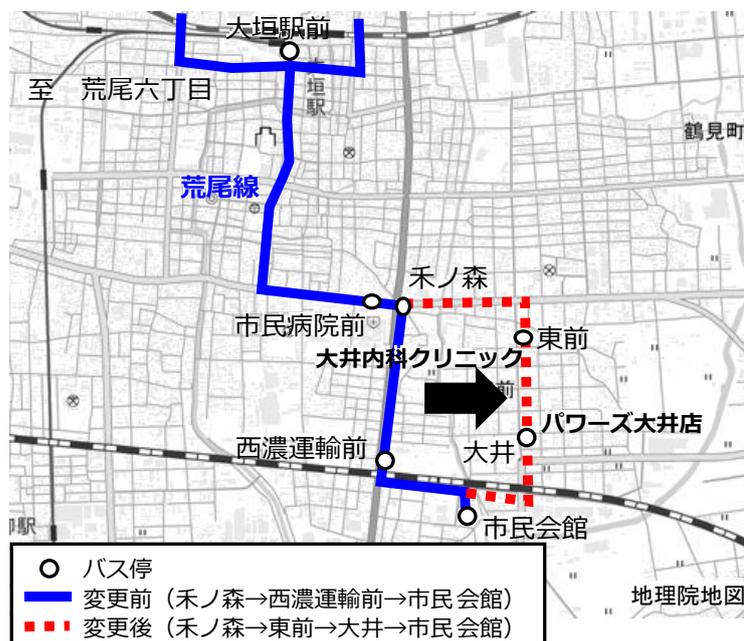
効果指標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増減率	備考
年間輸送人員	53,974人/年	52,436人/年	54,411人/年	3.8%	
増便した便の利用者数	平日	—	30人/便	—	乗降調査結果
	土日祝	—	21人/便	—	
バス停の乗降者数	平日	75人/日	105人/日	43.4%	乗降調査結果 (イオンモール大垣)
	土日祝	93人/日	106人/日	12.8%	

2 荒尾線の経路変更（自主運行バス、荒尾六丁目⇔大垣駅前⇔市民会館、令和3年4月1日実施）

- ・安井地区の中でも東前、大井については、立地適正化計画において「地域の生活拠点」に位置付けられており、医療施設、商業施設等が充実している。
- ・また、人口が増加している地域でもあるため、荒尾線の経路を「禾ノ森→西濃運輸前→市民会館」から、「禾ノ森→東前→大井→市民会館」へ変更することで、地域住民の通勤・通学を含めたバスの利便性向上を図る。
- ・なお、「西濃運輸前」バス停を通過する本数は減少するものの、海津線及び輪之内線等が残るため、一定以上の運行本数は確保される。

【対象バス停の運行本数の増減（往復）】

路線名	停留所名		変更前	変更後
川並線 荒尾線	東前・大井	平日	4.0往復	23.5往復
		土日祝	土4.0往復 日祝2.5往復	土14.0往復 日祝12.5往復
海津線 輪之内線 市民会館線	西濃運輸前	平日	55.5往復	38.0往復
		土日祝	37.0往復	27.0往復



【利用状況及び効果等の把握 ※バス年度：前年10月1日～当年9月30日】

効果指標		令和元年度	令和2年度	令和3年度	増減率	備考
年間輸送人員		154,095人/年	134,069人/年	108,054人/年	△19.4%	
バス停の乗降者数	大井	2人/日	3人/日	15人/日	400.0%	乗降調査結果 (平日)
	東前	4人/日	2人/日	9人/日	350.0%	

3 上石津地域公共交通の再構築（自主運行バス、令和3年4月1日実施）

(1) 大垣多良線（大垣駅前⇄栄町⇄西美濃厚生病院⇄牧田（上野）⇄時）

- ・「大垣駅前」から「ザ・ビッグ養老店」までの運行とし、路線名を「綾里養北線」とする。
- ・大垣市内（「栄町」まで）の運行本数は維持する。
- ・「ザ・ビッグ養老店」において、新しい大垣市コミュニティバスの「養老コース」と接続する。

(2) 関ヶ原多良線（関ヶ原駅⇄牧田（上野））

- ・「関ヶ原駅」から「時」までの運行とし、路線名を「関ヶ原時線」とする。
- ・運行本数は、最小限とする（平日：8.0往復→計4.5往復）。

(3) 大垣市コミュニティバス（牧田コース・多良コース・時コース）

- ・「養老コース」を新設し「悠楽苑⇄ザ・ビッグ養老店⇄西美濃厚生病院」を運行する。
- ・「ザ・ビッグ養老店」において、「綾里養北線」と接続する。

【利用状況及び効果等の把握 ※バス年度：前年10月1日～当年9月30日】

効果指標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	増減率	備考
年間輸送人員 (大垣市コミバス)	4,721人/年	2,858人/年	3,417人/年	19.6%	
年間輸送人員（養老コース）			1,154人/年	—	
1日当たりの利用者数（養老コース）			7人/日	—	乗降調査結果
ザ・ビッグ養老店の乗降者数	養老コース		3人/日	—	
	綾里養北線		21人/日	—	

【大垣市コミュニティバスの年間利用者数 ※上記の年間輸送人員とは期間が異なる】

	令和3年4月～令和4年3月 ※1日平均	令和2年4月～令和3年3月 ※1日平均
利用者数 (各コース合計)	4,330人 ※18.4人	2,179人 ※9.1人

約2倍に増

※令和3年4月1日の上石津地域公共交通の再構築に伴い、コミュニティバスを乗り継いで、ザ・ビッグ養老店での買い物、西美濃厚生病院への通院に利用できるようになったことから、利用が大きく増加したと思われる。

上石津地域公共交通の再構築（令和4年4月1日実施）（路線図）



上石津地域公共交通の再構築（令和4年4月1日実施）（時刻表）

時刻表 ※令和4年4月1日ダイヤ改正予定

路線バス 関ヶ原時線 (時) 行き: 時 → 関ヶ原駅 帰り: 関ヶ原駅 → 時
(一之瀬) 行き: 一之瀬 → 関ヶ原駅 帰り: 関ヶ原駅 → 一之瀬

	行き 1便 (時)	行き 1便 (一之瀬)	帰り 1便 (一之瀬)	行き 2便 (一之瀬)	帰り 1便 (時)	行き 2便 (時)	帰り 2便 (時)	行き 3便 (時)	帰り 3便 (時)
時	6:30				12:12	15:05	17:37	17:50	19:37
時宮前	6:31				12:11	15:06	17:36	17:51	19:36
緑の村	6:33				12:09	15:08	17:34	17:53	19:34
上多良	6:37				12:05	15:12	17:30	17:57	19:30
松ノ木	6:38				12:04	15:13	17:29	17:58	19:29
上宮	6:40				12:02	15:15	17:27	18:00	19:27
宮	6:41				12:01	15:16	17:26	18:01	19:26
祢宜上	6:43				11:59	15:18	17:24	18:03	19:24
下多良	6:44				11:58	15:19	17:23	18:04	19:23
多良峡口	6:45				—	15:20	—	18:05	—
一之瀬	6:49	8:22	9:25	9:32	11:53	15:24	17:18	18:09	19:18
一之瀬橋	6:50	8:23	9:22	9:33	11:52	15:25	17:17	18:10	19:17
一之瀬支所前	6:50	8:23	9:22	9:33	11:52	15:25	17:17	18:10	19:17
川東	6:51	8:24	9:21	9:34	11:51	15:26	17:16	18:11	19:16
和田	6:52	8:25	9:20	9:35	11:50	15:27	17:15	18:12	19:15
萩原	6:55	8:28	9:17	9:38	11:47	15:30	17:12	18:15	19:12
牧田(上野)	6:57	8:30	9:15	9:40	11:45	15:32	17:10	18:17	19:10
上野西	6:58	8:31	9:13	9:41	11:43	15:33	17:08	18:18	19:08
牧田一色	6:59	8:32	9:12	9:42	11:42	15:34	17:07	18:19	19:07
門前	7:00	8:33	9:11	9:43	11:41	15:35	17:06	18:20	19:06
門前口	7:01	8:34	9:10	9:44	11:40	15:36	17:05	18:21	19:05
関ヶ原公民館	7:04	8:37	9:07	9:47	11:37	15:39	17:02	18:24	19:02
中町	7:05	8:38	9:06	9:48	11:36	15:40	17:01	18:25	19:01
関ヶ原駅	7:07	8:40	9:05	9:50	11:35	15:42	17:00	18:27	19:00
JR出発時刻 大垣方面へ	7:17	8:53		10:18		15:51		18:38	
JR到着時刻 大垣方面から			8:55		11:25		16:51		18:48

※関ヶ原駅～大垣駅の所要時間10～14分 ※JRは平日ダイヤ ※米原方面との乗り継ぎは15分程度。

コミュニティバス 養老コース(平日のみ)

行き: 悠楽苑→西美濃厚生病院 帰り: 西美濃厚生病院→悠楽苑

	行き 1便	帰り 1便	行き 2便	帰り 3便
悠楽苑	9:25	11:10	12:00	14:00
萩原バス停	9:27	11:08	11:58	13:58
上野ターミナル	9:29	11:06	11:56	13:56
牧田支所	9:31	11:04	11:54	13:54
上野	9:32	11:03	11:53	13:53
出屋敷	9:33	11:02	11:52	13:52
二又	9:34	11:01	11:51	13:51
山村バス停	9:37	10:58	11:48	13:48
乙坂	9:40	10:55	11:45	13:45
ザ・ビッグ養老店	9:47	10:48	11:38	13:38
美濃高田駅	9:57	10:38	11:28	13:28
西美濃厚生病院	10:00	10:35	11:25	13:25

(参) 綾里裏北線 9:49発 10:32着 11:36着 13:36着

西美濃厚生病院 ザ・ビッグ養老店での滞在時間

利用施設	到着時刻	出発時刻	滞在時間
① 西美濃厚生病院	10:00	11:25	1時間25分
② ザ・ビッグ養老店	9:47	10:48	1時間1分
③ 西美濃厚生病院	10:00	11:25	1時間25分
ザ・ビッグ養老店	11:38	13:38	2時間

移動13分

※①②は養老コース及び時コース沿線の住民が利用可能

大垣市民病院での滞在時間 市民病院前バス停での到着・出発時刻

利用するバス等	到着時刻	出発時刻	滞在時間
養老コース+路線バス	10:06	13:18	3時間12分
① 行きにJR利用	7:59	11:18	3時間19分
② 行きにJR利用	7:59	13:18	5時間19分

※①は養老コース及び時コース沿線の住民が利用可能

コミュニティバス 牧田コース(平日のみ)

	1便	2便	乗換5分
悠楽苑	8:35	14:05	
萩原バス停	8:37	14:07	
総合体育館	8:38	14:08	
一色	8:42	14:12	
門前	8:43	14:13	
鳥頭坂	8:45	14:15	
門前バス停	8:47	14:17	
平井	8:54	14:24	
善性寺南	9:00	14:30	
上野ターミナル	9:02	14:32	
牧田支所	9:04	14:34	
上野	9:05	14:35	
出屋敷	9:06	14:36	
二又	9:07	14:37	
山村バス停	9:10	14:40	
乙坂	9:13	14:43	
悠楽苑	9:20	14:50	

悠楽苑での滞在時間
48時間5分

※コミュニティバス 1乗車100円

例. 時支所前～悠楽苑～ザ・ビッグ養老店
100円×2乗車=200円【往復400円】

養老町オンデマンドバス(予約型)

養老町内への移動には「養老町オンデマンドバス」をご利用いただけます。

運行日時	平日 8:30～17:00
運賃	1乗車200円
事前登録	必要
予約方式	利用の1日前から利用当日の30分前までに予約

例. 西美濃厚生病院→ザ・ビッグ養老店

コミュニティバス 多良コース(平日のみ)

	1便	2便	乗換5分
悠楽苑	8:02	14:05	
川東バス停	8:04	14:07	
多良峡口	8:09	14:12	
上石津診療所	8:12	14:15	
上石津地域事務所	8:13	14:16	
松之木(交差点東)	8:15	14:18	
井之内バス停	8:18	14:21	
西山(延坂)	8:26	14:29	
西山(コミュニティ前)	8:28	14:31	
堂ノ上(集会所前)	8:33	14:36	
壺原入口	8:34	14:37	
井之内バス停	8:35	14:38	
南部	8:36	14:39	
岩須(集会所前)	8:44	14:47	
馬瀬(コミュニティ前)	8:48	14:51	
松之木(交差点東)	8:50	14:53	
上石津地域事務所	8:52	14:55	
上石津診療所	8:53	14:56	
宮バス停	8:56	14:59	
祢宜上バス停	8:58	15:01	
下多良バス停	8:59	15:02	
奥(前山橋)	9:02	15:05	
谷畑入口	9:03	15:06	
上鍛冶屋(公民館前)	9:04	15:07	
下多良バス停	9:06	15:09	
上石津地域事務所	9:09	15:12	
上石津診療所	9:10	15:13	
多良峡口	9:13	15:16	
川東バス停	9:18	15:21	
悠楽苑	9:20	15:23	

悠楽苑での滞在時間
48時間5分

関ヶ原時線 ※行きのみ
川東9:34→関ヶ原駅9:50

コミュニティバス 時コース(平日のみ)

	1便	2便	3便(逆線)	乗換5分
悠楽苑	8:00	12:05	15:56	
川東バス停	8:02	12:07	15:54	
一之瀬橋	8:04	12:09	15:52	
川西バスターミナル	8:05	12:10	15:51	
多良峡口	—	—	15:48	
下多良バス停	8:09	12:14	15:47	
祢宜上バス停	8:10	12:15	15:46	
宮バス停	8:12	12:17	15:44	
上宮バス停	8:13	12:18	15:43	
松之木(交差点東)	8:15	12:20	15:41	
井之内バス停	8:16	12:21	15:40	
緑の村公園バス停	8:20	12:25	15:36	
下バス停	8:22	12:27	15:34	
時支所前	8:23	12:28	15:33	
音楽村	8:28	12:33	15:28	
打上(コミュニティ前)	8:32	12:37	15:24	
細野(コミュニティ前)	8:36	12:41	15:20	
住鹿(公民館前)	8:39	12:44	15:17	
時山(生活改善センター)	8:47	12:52	15:09	
上(コミュニティ前)	8:55	13:00	15:01	
堂之上(コミュニティ前)	8:56	13:01	15:00	
時支所前	8:59	13:04	14:57	
下バス停	9:01	13:06	14:55	
緑の村公園バス停	9:04	13:09	14:52	
前ヶ瀬	9:06	13:11	14:50	
上石津地域事務所	9:09	13:14	14:47	
上石津診療所	9:10	13:15	14:46	
多良峡口	9:13	13:18	14:43	
川西バスターミナル	9:16	13:21	14:40	
一之瀬橋	9:17	13:22	14:39	
川東バス停	9:19	13:24	14:37	
悠楽苑	9:21	13:26	14:35	

悠楽苑での滞在時間
2便で帰ると2時間4分、3便で帰ると5時間4分

診療所での滞在時間
1時間31分

個別事業の効果のチェック

1 鉄道の駅別利用者数（乗車人数＝降車人数）の推移 （単位：人）

効果指標		令和元年度		令和2年度		令和3年度		前年度比
		年間	1日平均	年間	1日平均	年間	1日平均	
J R	大垣駅	6,276,663	17,196	4,592,368	12,582	—	—	—
	美濃赤坂駅	110,141	302	91,561	251	—	—	—
	垂井駅	960,037	2,630	692,989	1,899	—	—	—
	関ヶ原駅	355,462	974	257,003	704	—	—	—
	合計	7,702,303	21,102	5,633,921	15,436	—	—	—
養 老 線	大外羽駅	146,163	400	130,720	358	141,828	389	8.5
	友江駅	93,251	255	77,959	214	80,355	220	3.1
	美濃青柳駅	122,943	337	102,456	281	107,449	294	4.9
	西大垣駅	98,341	269	77,948	214	77,666	213	△0.4
	大垣駅	1,813,361	4,968	1,419,344	3,889	1,522,260	4,171	7.3
	室駅	95,452	262	80,401	220	78,292	214	△2.6
	北大垣駅	110,176	302	89,002	244	96,881	265	8.9
	合計	2,479,685	6,794	1,977,828	5,419	2,104,731	5,766	6.4
樽 見 線	大垣駅	269,005	737	198,560	544	261,705	717	31.8
	東大垣駅	43,070	118	31,755	87	35,405	97	11.5
	合計	312,075	855	230,315	631	297,110	814	29.0

2 路線バスの路線別年間輸送人員の推移

(単位：人)

効果指標		令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
自主運行バス	青柳線	53,974	52,436	54,411	3.8%
	荒尾線	154,095	134,069	108,054	△19.4%
	赤坂線	111,278	87,771	71,393	△18.7%
	川並線	8,434	6,080	6,795	11.8%
	稲葉線	53,464	45,458	41,304	△9.1%
	荒崎線	62,712	45,684	46,765	2.4%
	開発住宅線	16,001	15,663	15,480	△1.2%
	綾里養北線(旧大垣多良線)	105,917	83,360	74,375	△10.8%
	関ヶ原時線(旧関ヶ原多良線)	2,878	2,013	2,208	9.7%
	上石津スクール線	107,425	106,982	109,601	2.4%
	大垣市コミュニティバス	4,721	2,858	3,417	19.6%
	自主運行バス合計	680,899	582,374	533,803	△8.3%
地域間幹線系統	羽島線	152,227	148,402	146,374	△1.4%
	岐垣線	217,636	172,119	182,455	6.0%
	海津線	211,336	203,079	200,263	△1.4%
	輪之内線	194,578	181,020	166,636	△7.9%
	大垣大野線	143,564	150,529	138,327	△8.1%
	安八穂積線	27,792	22,913	27,257	19.0%
	地域間幹線系統合計	947,133	878,062	861,312	△1.9%
事業者路線	ソフトピア線	134,821	147,975	151,153	2.1%
	女子短大線	90,322	56,051	68,369	22.0%
	大垣大野線	5,049	4,712	3,387	△28.1%
	大垣市役所線	—	602	2,615	334.4%
	市民会館線	—	—	1,174	—
	事業者路線合計	230,192	209,340	226,698	8.3%

※年度：補助年度（令和3年度＝令和2年10月1日～令和3年9月30日）

※綾里養北線（旧大垣多良線）、関ヶ原時線（旧関ヶ原多良線）は、路線全体の輸送人員。

3 バスの通勤・通学定期券発売実績の推移

効果指標	令和元年度	令和2年度	令和3年度	前年度比
通勤定期券の年間販売月数	6,567月	5,884月	5,756月	△2.2%
通学定期券の年間販売月数	5,321月	4,850月	5,413月	11.6%

目標値の達成状況について

地域公共交通が目指す将来像

持続可能なまちづくりや安心・安全な暮らしを支える公共交通体系づくり

基本方針

基本方針 1	立地適正化計画に基づいたコンパクトなまちの骨格となる公共交通ネットワークを形成しつつ、隣接市町からの広域的な移動ニーズに対応したサービスの提供に取り組みます。
基本方針 2	通勤・通学者の大垣駅へ向かう移動サービスを維持しつつ、高齢者や親子等の買い物・通院、本市への来訪者等も含めた移動ニーズに対応したサービスを検討します。
基本方針 3	地域住民、外国人を含む来訪者等が気軽に安心して移動できるよう、ICT（情報通信技術）を活用した情報の提供や利用環境の整備に取り組みます。
基本方針 4	利用促進や運行効率化により経営の健全化を図るとともに担い手の確保を行い、公共交通の維持に取り組みます。



将来像の実現を図るための目標

目標 1	公共交通等の整備
目標 2	公共交通の利便性向上
目標 3	公共交通の新たな利用者の確保
目標 4	公共交通の経営の健全化

※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、適正な評価が行えないと判断し、全ての評価を「－」とする。

評価指標 1 公共交通の利用者数

評価指標	基準値	実績値・評価			目標値	備考
	平成30年度	令和2年度	令和3年度	評価	令和6年度	
養老線の市内駅の乗降人数	4,891,598人/年	3,955,656人/年	4,209,457人/年	－	基準値の現状維持	
樽見線の市内駅の乗降人数	596,410人/年	460,630人/年	594,220人/年	－	基準値の現状維持	
路線バスの年間輸送人員	1,785,971人/年	1,669,776人/年	1,621,813人/年	－	基準値の現状維持	
タクシーの年間輸送回数	617,978回/年	368,497回/年	393,169回/年	－	基準値の現状維持	

※交通事業者データより（バス補助年度：令和3年度＝令和2年10月1日～令和3年9月30日の数値）

評価指標 2 乗り継ぎ拠点である大垣駅での降車人数

評価指標	基準値	実績値・評価			目標値	備考
	平成30年度	令和2年度	令和3年度	評価	令和6年度	
養老線大垣駅での降車人数	4,929人/日	3,889人/日	4,171人/日	－	基準値の現状維持	
樽見線大垣駅での降車人数	702人/日	544人/日	717人/日	－	基準値の現状維持	
バス停（大垣駅前＋大垣駅北口）での降車人数	1,966人/日	1,492人/日	1,619人/日	－	基準値の現状維持	

※養老線、樽見線大垣駅での降車人数については、年間降車人数の1日平均

※バス停での降車人数については、毎年度バス事業者が実施する乗降調査の数値

評価指標 3 自主運行バスの実車走行キロ当たりの輸送人員（輸送人員÷実車走行キロ

※1キロメートル当たりの輸送人員）

評価指標	基準値	実績値・評価			目標値	備考
	平成30年度	令和2年度	令和3年度	評価	令和6年度	
自主運行バスの実車走行キロ当たりの輸送人員（人/km）	0.93	0.81	0.76	－	0.97	

PiTaPaカード導入に係る乗継割引運賃の設定について（案）

1 大垣市地域公共交通網形成計画（目標達成のための施策・事業）での記載内容

事業10 キャッシュレス化の推進

事業目的	住民や来訪者の利便性を高めるため、公共交通のキャッシュレス化を推進します。
------	---------------------------------------

事業11 利用者負担の軽減

事業目的	路線バスの乗り継ぎによる利用者負担の軽減についても、交通系ICカード等の導入による乗継割引の導入などにより、検討する必要があります。
------	--

2 経緯

- ・大垣市と名阪近鉄バス株式会社は、本年5月30日に「地域公共交通のデジタル化推進に関する連携協定」を締結し、地域の生活や経済活動を支える大切な地域公共交通の維持確保を図るとともに、地域公共交通におけるデジタル技術の活用による、新しい生活様式に対応した利用環境の構築を図ることとしており、バスロケーションシステムの導入、公共交通デジタルマップの整備のほか、交通系ICカードを導入することとしている。
- ・交通系ICカードの導入については、全国相互利用可能なICカードとして、現在、名阪近鉄バス株式会社において、年度内に利用開始ができるよう手続き等を進めている。
- ・同社で交通系ICカードが導入された際には、JR東海や大手鉄道事業者等が導入しているICカードが、そのまま利用できるようになり、非接触で簡単に運賃の支払いができるなど、利便性が向上することとなる。
- ・交通系ICカードの中でも、名阪近鉄バス株式会社が導入する「PiTaPaカード」については、同社の路線バス同士の乗り継ぎに対して、割引が適用される。
- ・大垣市自主運行バスにおいても、同様の乗継割引が適用されるよう、本交通会議で協議するもの。

3 設定しようとする運賃を適用する路線

大垣市自主運行バス

青柳線	荒尾線	赤坂線	川並線	稲葉線
荒崎線	開発住宅線	綾里養北線	関ヶ原時線	上石津スクール線

※上石津地域で運行する大垣市コミュニティバス「1乗車100円」は乗継割引の対象外。

※名阪近鉄バス株式会社が自社で運営する路線については、季節路線や高速バス等一部を除くほとんどの路線が乗継割引の対象となる。

4 設定しようとする割引運賃の種類、額及び適用方法

(1) 割引運賃の種類、額

- ① 種類 路線バスを乗り継いだ場合に2乗車目の運賃を割引
- ② 割引額 80円引（小児40円）

(2) 適用方法

基準賃率及び既存の運賃の割引率等に関する適用方法は令和元年9月5日付け国自旅第139号による認可内容とし、設定しようとする割引運賃を追加するもの

5 設定しようとする割引運賃を適用する条件

- (1) 対象者 PiTaPaカードを利用して路線バスを乗り継いだもの

(2) 割引方法

運賃の支払いに「PiTaPaカード」を使用し、名阪近鉄バス株式会社の路線バスを乗り継いで利用する。（60分以内）

ただし、免許返納割引との併用は不可とする。

また、路線バスの乗り継ぎ間に鉄道等で本カードを利用した場合においては、乗継割引は適用されない。路線バス同士の乗継であっても、3乗車目には適用されない。

6 運行開始（実施）予定日 令和4年度中（PiTaPaカード導入と合わせて実施）

7 周知方法 PiTaPaカード導入と合わせて、市広報及びホームページ、名阪近鉄バスホームページ及びニュースリリースにおいて周知

【参考】導入するPiTaPaカード（全国相互利用可能な交通系ICカード）

名称	PiTaPa ※読み方：ピタパ	導入予定	令和4年度中
小児運賃	名阪近鉄バスと同じ	割引等	名阪近鉄バスと同じ
ポストペイ	名阪近鉄バスを含むPiTaPaエリアはチャージ不要で全て後払い（口座引き落とし又はクレジットカード）		
その他	他交通系ICカードエリアでの利用はチャージ必要、定期券ICは導入しない		

今後の日程について（案）

とき	内容	備考
令和4年 10月1日～	バスロケーションシステムの市内路線バスへの拡充 ※令和4年12月末までは試験的な運用期間	
10月24日（月） 9:30～11:00	大垣市地域公共交通会議第2回会議 ・大垣市地域公共交通網形成計画の進捗状況について ・PiTaPaカード導入に係る乗継割引の設定について	
令和4年度中	大垣市地域公共交通会議第3回会議 ・青墓地区のバス路線の見直しについて	
	GTFS-JP（標準的なバス情報フォーマット）データの作成による 公共交通デジタルマップの整備 ※GTFS-JPのオープンデータも検討	
	交通系ICカードの導入・利用開始	

※新型コロナウイルス感染症の状況等により変更となる場合があります。